



第101回全日本スキー選手権大会ノルディック種目コンバインド競技
兼 第12回信濃毎日新聞社杯ノルディックコンバインド白馬大会



開催要項

- 【主催】 公益財団法人全日本スキー連盟
 【主管】 公益財団法人長野県スキー連盟、一般社団法人白馬村スキークラブ
 【共催】 信濃毎日新聞社
 【後援】 長野県、長野県教育委員会、白馬村、白馬村教育委員会
 【支援】 白馬村スキー同好会
 【期日】 2023年1月28日(土)～1月29日(日)
 【開催地】 長野県北安曇郡白馬村 白馬ジャンプ競技場 / 白馬クロスカントリー競技場
 【競技種目】 男子 個人グンダーセン ノーマルヒル HS98m / 10.0km
 女子 個人グンダーセン ノーマルヒル HS98m / 5.0km

【実施要領】

1. 競技日程及び会場

1月28日(土)	種目	会場
7:15	受付	白馬ジャンプ競技場 中間チームキャビンエリア
7:30	チームキャプテンズミーティング	白馬ジャンプ競技場 中間チームキャビンエリア
8:30	オフィシャルトレーニング	白馬ジャンプ競技場 HS98
引き続き	PCRラウンド	白馬ジャンプ競技場 HS98
13:00頃	CCコースオープン	白馬クロスカントリー競技場
1月29日(日)	種目	会場
8:30	ジャンプ競技開始	白馬ジャンプ競技場 HS98
14:00	クロスカントリー競技開始	白馬クロスカントリー競技場
競技終了後	表彰式	白馬クロスカントリー競技場

2. 競技規則

公益財団法人全日本スキー連盟競技規則最新版による。

3. 参加資格

全日本スキー連盟競技登録選手で、S A Jスキー安全会もしくはこれに準ずる傷害保険に加入しているもの。
又、13歳以上で中学生以上であること。

4. 申込方法

- (1) 申込締切 **2023年1月20日(金) 12:00必着**
 (2) 申込方法 所定のエントリーフォームに必要事項を記入の上、申し込むこと。申込みはメールのみとする。
 (3) 申込先 oc.hakuba@hakuba.gr.jp
 (4) 参加料 5,000円 (申込と同時に振込で納入すること)

なお、いかなる場合も返金はいりません。

振込先:(金融機関) 大北農業協同組合 白馬支所
 (種別) 普通
 (口座番号) 0034861
 (口座名義) シャ) ハクバムラススキークラブ

※振込名について、エントリーフォーム内の参加料の振込名義欄に必ず記入すること。

- 【大会事務局】 一般社団法人白馬村スキークラブ (9:00～17:00 週末・祝日・年末年始除く)
 〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城7025番地
 TEL 0261-71-1170 / FAX 0261-71-1171
<http://www.hakuba.gr.jp/>
 (現地事務局) 白馬ジャンプ競技場レースオフィス (1月23日から開設、9:00～16:00)
 TEL 0261-85-8140

- 【表彰】 男女とも1～6位まで表彰する。

- 【新型コロナウイルス対策】 『SAJ競技会における感染症対策ガイドライン（最新版）』『大会運営コロナ対策ガイド』を確認の上、選手・大会役員及び報道関係者等、大会に関わる全ての皆様は感染対策にご協力ください。
- （参考：<http://www.ski-japan.or.jp/general/35824/>）
- 1月28日の受付時に過去7日間の体調管理表を提出すること。
- 選手・大会関係者において、コロナウイルスの発症が確認された時は中止の場合もある。

- 【ドーピング】
1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
 2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
 3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
 4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
 5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
 6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。

- 【その他】
- （1）大会参加選手の事故については、応急処置は行うが責任は負わない
 - （2）本大会期間中、白馬クロスカントリー競技場では他の競技会が予定されています。CCコース利用の際は白馬クロスカントリー競技場の案内に従ってください。

第101回全日本スキー選手権大会コンバインド競技 コロナ対策

- 参加選手
役員
- 1 大会前から3密を避けた行動に気をつけること
 - 2 移動手段は公共交通機関をなるべく避け、自家用車を推奨する
 - 3 マスクを持参、着用すること
 - 4 外したマスクは専用ケースなどに管理すること
 - 5 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
 - 6 他の選手、役員、プレス、観客等との対人距離はできるだけ2mを確保すること
 - 7 大きな声での会話、応援等をしないこと
 - 8 検温は毎日各チームにて行い健康チェックシートを記入して受付に提出すること
 - 9 ゴミは持ち帰ること（特に汗、鼻汁、よだれの付いたティッシュなどは管理に気をつけること）
 - 10 感染防止の為に主催者が決めたその他の措置及び指示を厳守すること
 - 11 守らない場合には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある
 - 12 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 受付
- 1 スタッフはマスク及びフェイスシールドを着用する
 - 2 書面の記入や現金の授受はなるべく避ける
 - 3 ビブは各選手に渡し、選手が入れたビニール袋のまま手袋、マスク着用の上回収する
 - 4 ビブの使い回しはしない（1試合に1種類）
 - 5 ゴミの収集には気をつけること
- 表彰式
- 1 表彰式の前に全員の手指消毒を行う
 - 2 表彰台は使用せず間隔を空けて行う
 - 3 選手以外はマスクを着用すること
 - 4 プレスは密にならないよう各自気をつけること
- プレス
- 1 大会前から3密を避けた行動に気をつけること
 - 2 移動手段は公共交通機関をなるべく避け、自家用車を推奨する
 - 3 受付表に住所、所属、名前、携帯番号を明記し提出すること
 - 4 検温し健康チェックシートを記入すること
 - 5 プレスルームでは割り当てられた席で仕事をする
 - 6 アルコール等による手指消毒及び機器消毒をこまめにする
 - 7 取材、表彰式等では対人距離をできるだけ2mを確保し、マスクは必ず着用すること
 - 8 ゴミは各自持ち帰ること
 - 9 その他感染防止の為に主催者が決めた措置及び指示を厳守すること
 - 10 守らない場合には、選手、スタッフの安全を確保する等の観点から、取材の許可を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある
- 観客
- 1 大会前から3密を避けた行動に気をつけること
 - 2 移動手段は公共交通機関をなるべく避け、自家用車を推奨する
 - 3 各自検温並びに健康チェックをすること
 - 4 マスクを持参、着用すること
 - 5 各グループごと、できるだけ2mの距離を確保すること
 - 6 大声で応援しないこと（鳴り物を推奨する）
 - 7 ゴミは各自持ち帰ること
 - 8 その他感染防止の為に主催者が決めた措置及び指示を厳守すること
 - 9 守らない場合には、選手、スタッフの安全を確保する等の観点から、取材の許可を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある